平成30年第3回（9月）定例会一般質問

9月5日（水）

議席番号 3番 吉藤 里美 議員

質問事項	質問の趣旨
1 第3期行政改革集中改革プランについて	<p>① 平成29年度中期財政計画では、平成34年度までの試算がされています。支所・公民館整備事業などの事業費の変更に伴い、基金残高、起債残高、そして、経常収支比率の見込みは、どうなるのかお聞きします。</p> <p>② 来年度の職員採用予定者数は、市役所職員は14名で、専門職の採用も多く、住民サービスの向上が図られるものと期待します。嘱託職員については、制度改正により、平成32年度から雇用に係る経費の増額が見込まれています。来年度から、定年退職者の再任用制度を運用するとお聞きしています。</p> <p>そこで、今後の職員数の見込みをお聞きします。</p> <p>③ 以前より、事務事業については、選択と集中と言われています。市長就任2年目ではありますが、どのように、事務事業の選択を行うのか伺います。</p>
2 公共交通の充実について	<p>本年7月末の高齢化率は42.2%と、益々高齢化が進んでいます。この4月から、高齢者の運転免許の返納支援事業の実施に伴い、移動手段を公共交通に頼る方が増え、益々の充実が望まれるところです。</p> <p>① 農林水産省の推計によると、2015年時点で、65歳以上の「買い物弱者」は、全国では824万人で、高齢者の24.6%（4人に1人）。5年おきの推計では、その人数は年々増えています。大分県は、9万3千人とのことですが、豊後大野市では、どのくらいいると推計していますか。</p> <p>② 市が行ったアンケート調査では、運転免許のない方の外出の頻度は、月に2～3回以下の方が約半数を占めており、また、ほとんど外出しない方が7.2%もありました。</p> <p>今年度からの老人福祉計画・第7期介護保険事業計画にも、「コミュニティバス、あいのりタクシーの利便性を高め、高齢者等が</p>

	<p>気軽に移動できる手段を提供できるよう努める」とうたわれています。</p> <p>今後どのように、市民の移動手段の確保のため、サービス向上を行うのか伺います。</p> <p>③ 「豊後大野市地域公共交通網形成計画」で、本年度から実施する予定の事業の進捗状況をお聞きします。</p>
--	--

議席番号 9 番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨
1 市職員の安全と健康を守る取り組みについて	<p>労働安全衛生法は、職場における労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することを目的とし、安全衛生管理体制、労働者を危険や健康障害から守るための措置、労働者に対する安全衛生教育、労働者の健康を保持増進するための措置などについて定め、職場の安全衛生に関して網羅的な法規制を行っています。</p> <p>市職員の安全と健康を守るため、この労働安全衛生法に基づき、健康診断や長時間勤務の把握と面接指導など、様々な取り組みが行われているようですが、衛生管理者や産業医による定期的な職場巡視や、安全衛生委員会の定期的な開催が行われていないのは、法令違反ではありませんか。</p> <p>見解を伺うとともに、今後の対策を求めます。</p>
2 本に出会える公民館図書室を	<p>公民館における図書室のサービスについては、支所及び公民館の整備にあわせ、幼児・児童向けの読書スペースや学習コーナーの充実、市民の皆さんが気軽に立ち寄れる図書室をめざす、書架や閲覧用の机なども落ち着いて利用できるよう計画するなど、更なる充実を図るとのことであり、多くの市民に喜ばれるものとなるよう期待します。</p> <p>しかしながら、初めて図書室を訪れる市民にとっては、その場で魅力的な本に出会えること、読みたいと思う本に出会えることが重</p>

	<p>要ではないでしょうか。そのためには、図書室には今より多くの蔵書が必要ですし、地域ごとの市民の興味・関心に合った蔵書も必要かもしれません。</p> <p>公民館の図書室における蔵書や購入の考え方、市図書館と6町の図書室での蔵書の回し方など、現状はどうなっていますか。整備後の公民館図書室においては、どのように考えていますか。</p>
3 支所・公民館の整備について	<p>① 2016年の試算から約2倍と大幅に増加した理由を伺う。</p> <p>② 新図書館・資料館の建設と併せて、今後の財政への影響について伺う。</p> <p>③ 支所職員の増員を。支所機能の充実を。</p>

議席番号12番 小野 泰秀 議員

質問事項	質問の趣旨
1 2025年問題について	<p>2025年問題は、戦後のいわゆるベビーブームに生まれた世代が75歳の後期高齢者の年齢に達する年となりこれまで国の社会保障制度の大部分を数の力で支えてきた団塊の世代が、いっきに給付を受ける側に回る事となり、国や自治体の社会保障財政の運営に大きな影響を及ぼすものと思われます。</p> <p>豊後大野市としては、2025年問題を見据え、どのような戦略をもって医療や介護、福祉サービスを提供していくのかお尋ねします。</p>
2 マイナンバー制度について	<p>「個人番号カード」の交付申請が、2016年（平成28年）1月から市町村の窓口において開始され2年8ヶ月経ち、現在、政府と関係省庁が一丸となって利便性を高めるための取り組みを進めるなど、国民の知らないところで粛々マイナンバーカードの用途拡大を図っているようですが、豊後大野市においてはこのマイナンバー制度についてどのような考えを持っているのかお尋ねします。</p>

議席番号7番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨
1 買い物弱者について	① 本市における買い物弱者とはどのような人を対象としてみているのか。 ② 買い物弱者の実態と対策は。
2 豊後大野市民病院について	市民病院は、地域医療を担う自治体病院として、市民に対して果たす役割は非常に大きく、また責任もある。経営健全化はもちろんだが、今後、市民病院がどの分野に力を入れ、市民の満足度を増し、患者さんの信頼を今以上に得ようとしているのか 具体策を伺う。
3 株式会社ぶんごおのエネルギーについて	① 株式会社ぶんごおのエネルギーの事業が本市民にとってどのような恩恵をもたらすのか。 ② 今後の経営戦略としての重点目標は。 ③ 本市における太陽光発電、水力発電及びバイオマス発電等との業務関係は。

9月6日 (木)

議席番号 1 番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨
1 市産品の PR について	① PRの実施実績について。 ② 今後のビジョンと戦略について。
2 ふるさと納税 について	① 実績に対する本市の見解について。 ② 寄附金の使い道について。 ③ 今後のビジョンと戦略について。

議席番号 2 番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨
1 高齢化等を踏 まえたまちづく り施策について	平成 30 年度の施政方針により、市長が進める 3 本の柱を軸に元気があふれるまちを目指した平成 30 年度予算の執行も半期を迎えた。 過疎で高齢化率 40%を超える本市のまちづくり施策（仕組み）について、市長の考え方を伺う。 ① 老人クラブ等の育成、強化について。 ② 新しく生まれ変わる支所・公民館等のあり方について。 ③ 市民提案型協働のまちづくり活動推進事業について。
2 急傾斜地崩壊 対策事業につい て	平成 29 年度の台風 18 号災害や豪雨等の状況で、本市の市営急傾斜地崩壊対策事業の取り組み状況を伺う。 ① 本事業の状況について（申請受理状況、対応状況等）。

議席番号 16 番 首藤 正光 議員

質問事項	質問の趣旨
1 豊後大野市の農業用ため池の現状について	① 市内のため池数は。 ② ため池の点検について。 ③ 改修済箇所と今後の改修計画について。 ④ 防災減災対策について。
2 生活の本拠地と住民票について	① 引越し先に、住民票を移す場合のメリット・デメリットは。 ② 住民票を移さない場合における法的問題について。

議席番号 6 番 川野 優治 議員

質問事項	質問の趣旨
1 新エネルギーについて	(1) 株式会社ぶんごおおのエネルギーの実態について。 ① 電源構成と調達単価。 ② 対象としている需要家。 ③ 需給管理は大丈夫か。災害対応は。 ④ 需要家（利用者）にどの位のメリットが出るのか。行政サービスとのセット化は考えてないのか。 (2) バイオマス発電について。 ① 余熱利用はどこまで具体化しているのか。 ② 周辺の粉塵問題は解決のめどが立ったのか。